

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 テイン
 コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 市野 諒

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 那須 賢司

TEL 045-810-5511

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,548	2.1	77	5.0	83	61.0	83	57.7
24年3月期第2四半期	1,516	△3.0	73	50.4	51	49.8	52	62.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 65百万円 (137.2%) 24年3月期第2四半期 27百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	15.98	—
24年3月期第2四半期	10.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	3,205	2,481	77.4	477.70
24年3月期	3,171	2,415	76.1	465.00

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,481百万円 24年3月期 2,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.80	1.80

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,021	8.4	46	—	65	—	61	—	11.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	6,652,250 株	24年3月期	6,652,250 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,458,450 株	24年3月期	1,458,450 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	5,193,800 株	24年3月期2Q	5,193,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中ではありません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景とした緩やかな回復傾向にある一方で、欧州の債務問題に起因する金融市場の混乱や円高の長期化、電力の安定供給に対する懸念、消費税増税議論に伴う消費マインドの変化など景気の先行きへの不透明感が払拭できない状況の中で推移いたしました。

カーアフターマーケットにおきましては、当社グループでの販売比率が高い国内では徐々に持ち直しの動きが見られましたが、経済情勢と同様に一進一退を繰り返しており、カー用品全体では未だ本格的な回復には至っておらず、依然として厳しい経営環境となりました。

このような情勢のもと、当社グループでは地域毎に適した各種キャンペーンの実施と合わせて、平成24年1月から発売を開始したボリュームゾーン向け新製品「STREET ADVANCE DAMPER」の推販に傾注してまいりました。国内では、話題の新型スポーツカーに新製品を装着したデモカーを投入し、販売店での試乗体感イベント等を実施するとともに取材対応などの広報活動にも活用して媒体露出度を高め、また海外では新規代理店の開拓に注力するなど、販売の増加に向けた取り組みを鋭意おこなってまいりました。

これらの結果、国内では比較的好調に推移しましたが、海外の一部地域では長期化する円高やアジア製の安価な類似品の影響を受けて低迷し相殺されたことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,548百万円（前年同四半期比31百万円、2.1%増）と、前年同四半期と比較して若干の増収に留まりました。

利益の面においては為替動向の影響などもあって、経常利益83百万円（前年同四半期比31百万円、61.0%増）、四半期純利益83百万円（前年同四半期比30百万円、57.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ33百万円増加し、3,205百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度に比べ232百万円増加し、1,884百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度に比べ32百万円減少し、724百万円となりました。これは主として、買掛金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度に比べ65百万円増加し、2,481百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ232百万円増加し、1,884百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は290百万円（前第2四半期連結累計期間297百万円の取得）となりました。これは主として減価償却費32百万円、売上債権の減少額73百万円、たな卸資産の減少額126百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は52百万円（前第2四半期連結累計期間78百万円の取得）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出56百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は0百万円（前第2四半期連結累計期間0百万円の支出）となりました。これは配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に発表いたしました予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ425千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651,800	1,884,657
売掛金	321,592	245,253
商品及び製品	534,538	415,183
仕掛品	55,874	39,248
原材料及び貯蔵品	119,449	117,172
その他	62,321	53,179
貸倒引当金	△71	△66
流動資産合計	2,745,504	2,754,628
固定資産		
有形固定資産	207,561	233,274
無形固定資産	18,743	14,979
投資その他の資産		
その他	202,992	205,871
貸倒引当金	△3,250	△3,250
投資その他の資産合計	199,742	202,621
固定資産合計	426,046	450,875
資産合計	3,171,551	3,205,503
負債の部		
流動負債		
買掛金	177,483	146,763
その他	226,075	217,691
流動負債合計	403,559	364,454
固定負債		
退職給付引当金	140,236	142,813
役員退職慰労引当金	159,753	164,778
その他	52,867	52,338
固定負債合計	352,857	359,930
負債合計	756,416	724,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,575,811	2,658,822
自己株式	△473,429	△473,429
株主資本合計	2,535,684	2,618,695
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△120,549	△137,576
その他の包括利益累計額合計	△120,549	△137,576
純資産合計	2,415,135	2,481,119
負債純資産合計	3,171,551	3,205,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	1,516,758	1,548,264
売上原価	951,567	968,737
売上総利益	565,190	579,527
販売費及び一般管理費	491,820	502,466
営業利益	73,370	77,060
営業外収益		
受取手数料	1,333	7,062
試作品等売却収入	2,291	3,944
その他	8,348	1,553
営業外収益合計	11,974	12,559
営業外費用		
為替差損	32,020	6,107
その他	1,590	221
営業外費用合計	33,611	6,328
経常利益	51,734	83,291
特別利益		
固定資産売却益	1,596	1,277
特別利益合計	1,596	1,277
特別損失		
固定資産売却損	0	1,041
固定資産除却損	102	269
特別損失合計	103	1,311
税金等調整前四半期純利益	53,226	83,257
法人税、住民税及び事業税	575	246
法人税等合計	575	246
少数株主損益調整前四半期純利益	52,651	83,011
四半期純利益	52,651	83,011

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	52,651	83,011
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△24,838	△17,026
その他の包括利益合計	△24,838	△17,026
四半期包括利益	27,812	65,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,812	65,984

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	53,226	83,257
減価償却費	37,101	32,029
売上債権の増減額 (△は増加)	44,661	73,957
たな卸資産の増減額 (△は増加)	156,100	126,533
仕入債務の増減額 (△は減少)	△27,998	△26,475
その他	22,943	△727
小計	286,034	288,574
法人税等の支払額	△333	△330
法人税等の還付額	10,721	1,859
その他	1,074	489
営業活動によるキャッシュ・フロー	297,496	290,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△23,513	△56,016
その他	2,039	3,949
投資活動によるキャッシュ・フロー	78,526	△52,067
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△184	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,128	△5,669
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	364,709	232,857
現金及び現金同等物の期首残高	1,410,000	1,651,800
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,774,710	1,884,657

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。